



<散歩 18>2014 1480×2000mm 油彩/キャンパス Hiroshi Mizuta

水田 寛 展「歩調」

会 期：2014年3月1日（土）－3月16日（日）

開廊時間：12：00－19：00（最終日は17：00まで）

休 廊：月曜日・火曜日

トークイベント＋レセプション：3月2日（日）16：00－ 山部泰司（画家）×水田 寛

ギャラリーあしやシューレでは、3月1日（土）より、水田寛の個展を開催致します。

水田寛（1982年生）の作品には、自動車や高速道路、散歩する人など、都市生活の中に見られる具体的なモチーフが登場します。日常生活で目にするイメージを対象に、情景から連想される像と、それらが絡み合った断片的イメージが、抽象的に描き重ねられています。渋滞から逃れ、抜け道を「歩く」ことによって身体が経験する世界は、連続的で曖昧です。皮膚が感じる温かさと冷たさ、耳が聞き取る音の高低や強弱、そうしたことを感じる能動的な視線をもとに、身体を受容バランスが有機的に統合された風景が姿を現します。独特の色使いによる色彩の広がりや、繰り返されるパターンのディテールが、さまざまに変容する世界の様相、あるいはグラデーションとなって多様化する価値観をも想起させます。

本展は、水田寛において兵庫県下初の個展となります。画面に広がるフレッシュでみずみずしい感性に、是非ご期待ください。

□Artist's statement□

自転車に乗ると、歩いている時より少し落ち着いた気分になる。

歩いている時に頭の中を占めていた、まとまらない考えや不安が、その速度の中で一時的に重みをなくして、心持ちが楽になるような感じだ。それは、ひとつには景色が違って見えてくるからかもしれない。

自転車の速度が消失点を生み出し、視野や注意点が整理される。それにともなって、頭の中の色々なことも一先ず位置を定めて落ち着いてくれる様な気がするのである。しかし再び自転車を降りて歩き出すと、それらはまた重みを取り戻し、ひとりだけで動き出して、ゆっくりとしか移ろわない風景と結びつき、必要以上にものごとをややくせさせていく。

私は一歩一歩あるきながらなんとかそのもつれを解こうと試みるが、解いたそばからそれらは新たに絡まり合う。

絵を描くという事はその一歩一歩に似ている。<水田 寛>

□作家略歴□

水田 寛 Hiroshi Mizuta

- 1982 大阪府生まれ
- 2006 京都市立芸術大学美術学部卒業
- 2008 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了

| 個展 |

- 2013 「水田 寛展 レトロポリス」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA(アクア)京都
「水田 寛展 日課」ギャラリー恵風、京都
- 2012 「水田 寛」*オープンスタジオ、桂スタジオ、京都
- 2011 「水田 寛展 ごもくならべ」ギャラリー恵風、京都
- 2010 「水田 寛展 ふるさと」アートコートギャラリー、大阪
- 2008 「水田 寛展 かくれんぼ」アートコートギャラリー、大阪
- 2007 「水田 寛展」石田大成社ホール、京都

| グループ展 |

- 2013 「京芸 Transmit Program #04 KYOTO STUDIO」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA(アクア)、京都
「日本の絵画の50年」和歌山県立近代美術館
「TSCA Rough Consensus」GALLERY 9.5、ホテルアンテルーム、京都
「大和コレクションVI-世界のがかり-」沖縄県立博物館・美術館
「境谷小学校作品展」京都市立境谷小学校、京都 [' 12]
「京都府美術工芸新鋭展 2013 京都ビエンナーレ」京都文化博物館
- 2012 「ACG eyes 5:Four Paintings 黒宮菜葉・水田寛・塩入ゆり・新平誠洙」アートコートギャラリー、大阪
- 2011 「As long as Rainbow Lasts, Soka Art Center」台北、台湾
「VOCA展 2011 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京
「京都オープンスタジオ 桂」*オープンスタジオ、桂スタジオ、京都
- 2010 「きょう・せい」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA(アクア)、京都
「MOTアニュアル2010「装飾」」東京都現代美術館
「京都オープンスタジオ2010」*オープンスタジオ、桂スタジオ、京都
- 2009 「田中恒子コレクション展 自宅から美術館へ」和歌山県立近代美術館
「PICA 3」アートコートギャラリー、大阪
「4つのアトリエ」*オープンスタジオ、桂スタジオ、京都
- 2008 「ACG eyes : 映像とドローイング-narrative-」アートコートギャラリー、大阪
「ART AWARD TOKYO 2008」行幸地下ギャラリー、東京
「是が非の絵画」大和プレスビューイングルーム、広島
「作品中！」ギャラリー16、京都 [' 07]
- 2007 「PICA 2007」芸大ギャラリー、京都 [' 06]
「new generation : 層の奏で-Playing in Layeres-」アートコートギャラリー仮スペース、大阪
- 2006 「LOCA2006」<LOCA賞>芸大アトリエ棟 3F廊下、京都
- 2005 「Art Court Frontier 2005 #3」アートコートギャラリー、大阪

| コレクション |

和歌山県立近代美術館、大和ラヂエーター、一橋大学

| レジデンス |

2012-13 京都市立境谷小学校レジデンス